

議会だより ふだい



村民の皆さんと議会を結ぶ情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。



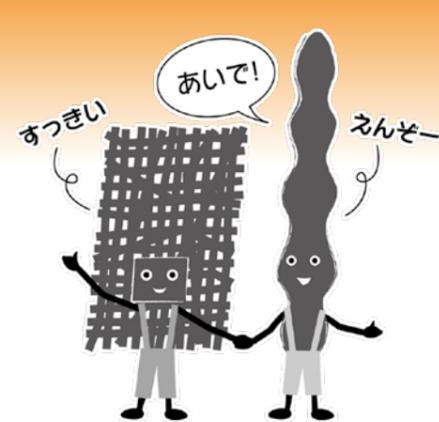
ほのぼのの入園式
(4月8日、はまのび幼稚園)

28年度予算・41億円を可決 — 3月定例会 2分

くろさき荘の料金改正、育児祝金を増額など — 補正・条例改正 8分

臨時職員の賃金アップを、村道の改良整備を — 一般質問に4人 12分

村民との意見交換会に107人、委員会レポート、請願・陳情 16分



28年度が始まりました!

交流人口 増に期待!



28年度予算、41億円を可決

村議会第2回定例会(3月定例会)が3月7日から10日までの4日間開かれ、平成28年度の補正予算や条例改正など40議案が審議され、全員賛成で可決しました。平成28年度予算は、震災復興の総仕上げや人口減少対策、観光振興など交流人口増に期待が寄せられる事業が特徴で、一般会計と

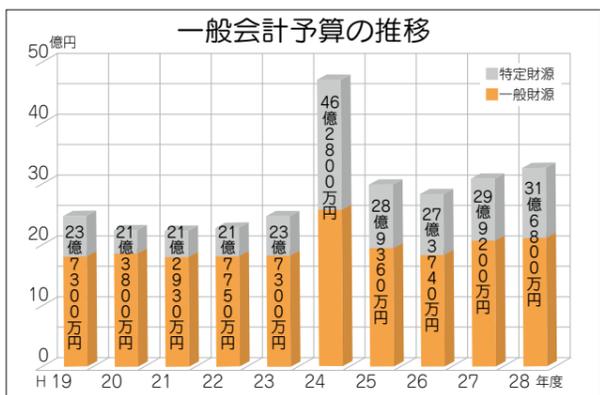
6つの特別会計を合わせた総額は41億630万円。これらを慎重に審議し可決しました。今号の議会だよりでは、28年度の予算の構成、質疑応答、主な事業から、補正予算、条例改正の内容・質疑、一般質問、村民との意見交換会、常任委員会活動など盛りだくさんの内容でお知らせします。

予算の審査は特別委員会で

平成28年度予算の一般会計と特別会計を合わせた総額は41億630万円となり、前年度と比べ、1.1%の減額となりました。その内一般会計予算は31億6800万円、増となりました。また、6つの特別会計も総額9億3830円で19.2%の減となりました。

一般会計予算 5.9%の増

平成28年度予算の一般会計予算をみると、前年度と比べ5.9%、1億7600万円の増になります。



その要因は、県営漁港基盤整備事業地元負担金5300万円、白井漁港漁村再生交付金事業1億2000万円、村道普代駅前100万円、村道普代駅前100万円、地域活動拠点集会所施設整備事業2億5500万円、地域情報通信基盤ネットワーク強化事業3億円、普代浜復旧整備工事1億3751万円、テニスコート新設工事6155万円が主なものです。震災関係予算を除く予算

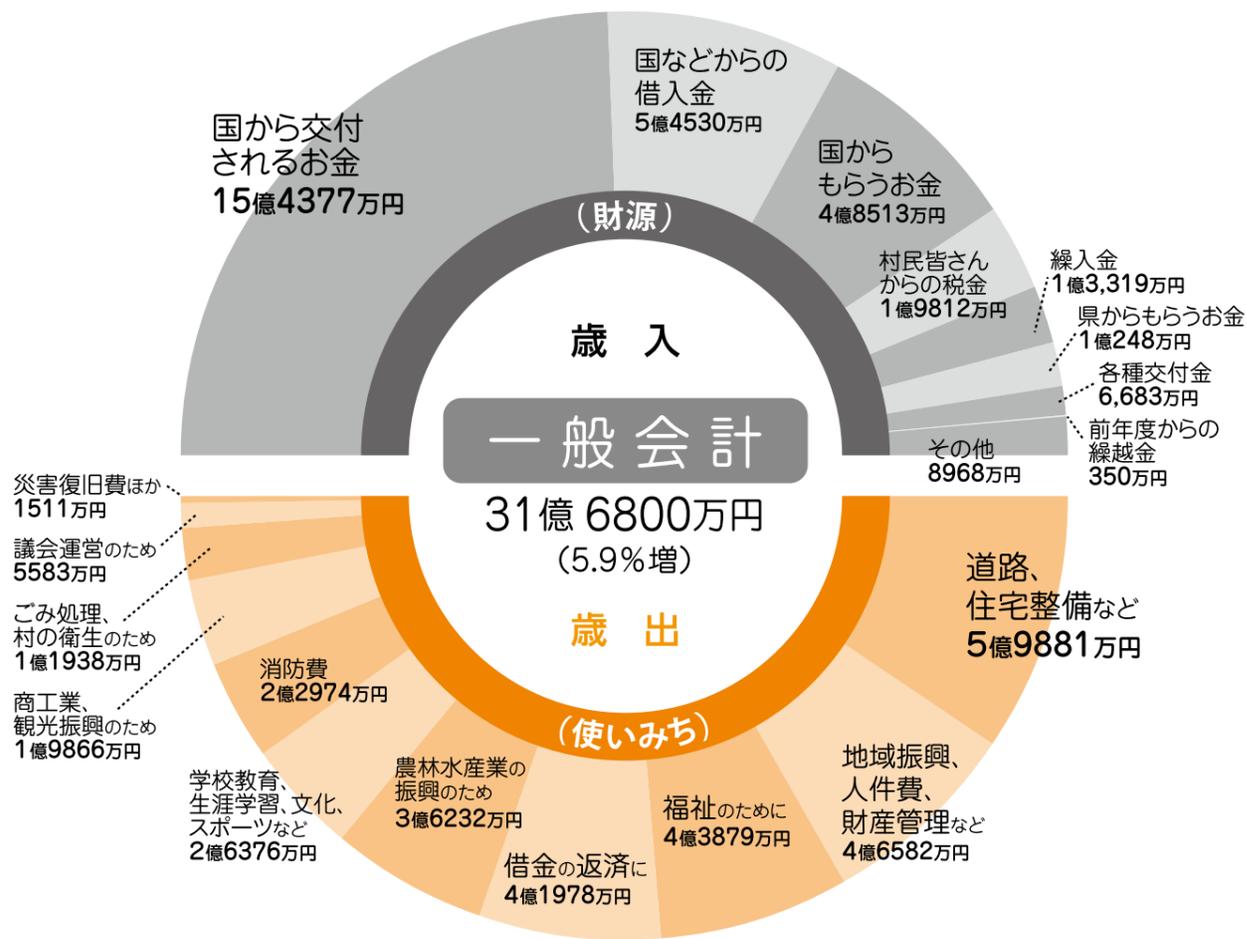
復興総仕上げ 総合戦略の年

規模は、31億5670万円で、前年度と比べると7.5%の増になりました。左上の表のように、過去10年間の一般会計予算(当初)の推移をみると、東日本大震災後の46億円(平成24年度)が最高で、平成28年度の約2倍まで伸びています。その後は30億円前後で推移しています。

榎屋伸夫村長は、3月定例会の施政方針演説で、「平成28年度は震災復興の総仕上げを推進しつつ、復興諸施設や村のあらゆる資源を産業経済の成長と人材育成などに生かす切実な取り組みを強化し、総合戦略の本格化、後期総合発展計画事業の着実な実施を柱に掲げ、村の総力を挙げた取り組みを推進する」と述べました。

特別会計の予算 9億3830万円 (前年度比 19.2%減)

国民健康保険	国民健康保険診療施設	簡易水道	休養施設事業	漁業集落排水事業	後期高齢者医療事業
4億8100万円 前年度比 7.1%減	2億1550万円 前年度比 2.4%増	7080万円 前年度比 44.8%減	1億1980万円 前年度比 52.9%減	2350万円 前年度比 7.8%増	2770万円 前年度比 2.8%減





台風で被害を受けた太田名部漁港の沖防波堤（中央奥）



総務費・民生費

鳥居公民館は
新築するのか

金子委員

問 地域活動拠点集会施設整備事業2400万円は、鳥居公民館ということだが、新しく建てるのか。また、そのほかの4施設も継続して進めてもらいたい。

答 全体の事業費は2552万7千円で、既存の建物を改修する。地区所有している4地区の公民館についても、今後進めたい。

ふるさと納税で
特産品売り上げ拡大を
中上委員

中上委員

問 ふるさと納税の寄付金が642万円で、経費が130万円、経費率が低いと感じる。

村の特産品の販路拡大もできるものであり、商店の売り上げが上がった状況も公表できるようにし、生産者、事業者をその気にさせるようなものを考えたらどうか。

道下地域創生室長

答 現在、事業者へのフィードバック（結果、情報を伝える）は行っていないの

商工費・土木費・教育費

義経北行伝説を
観光に生かせ

熊谷委員

問 観光資源として、義経北行伝説について取り組んでいないが、考えを伺う。

太田副村長

「みちのく潮風トレイ

28年度予算を審議

予算特別委員会（坂下重雄委員長）では3日間にわたり、村から提案された総額41億630万円の事務事業を審議しました。予算特別委員会での主な質問と答弁は次の通りです。

で、今後進めたい。また、「まちづくり会社」と連携し魅力ある商品づくりに努めたい。

臨時福祉給付金と
賃金の内容説明を

野場委員

問 年金生活者等支援臨時福祉給付金の内容と賃金について伺う。

坂下福祉課長

答 この給付金は27年度にも実施（1人6千円）したもので、住民税が非課税世帯などで対象者は同じである。

27年度に給付金を受けられた方にプラスして、28年

農林水産業費

森林整備の現状を
どうしているか

熊谷委員

問 森林整備など村の取り組みが伝わってこない。森があつての漁業でもある。現状をどう捉えているか伺う。

太田副村長

度中に65歳以上となる方が新たに対象となる。428人1人3万円、1284万円の予算を見込む。賃金については、臨時職員1年間の額となる。

答 木の値段が下がっているせいかもしれないが、そのせいで山に目を向けなくなり、手入れをしなくなった状況もあるようだ。村でコナラ造林の予算を取ってもなかなか消化できない。今年度新たに、大規模植林地でなくても除間伐すると3分の1を助成する制度ができたので個人でも利用できる。

今後山に目を向けるような予算的処置は検討したいと思っている。

太田名部漁港整備の
地元負担金の内容は

金子委員

答 入浴キャンペーンなどを行ってサービスをしているが、料金についてはどういった方法があるのか今後検討する。

漁業集排水事業特別会計

年次計画を立て
集落排水の整備を

大上委員

問 個々の浄化槽ではなく何年か後に集落排水の施設を整備するということはあるのか。また、4、5年後には元村をやるとか年次計画を立てて村が取り組む必要があると考えるがどうか。

太田建設課長

答 太田名部の合併浄化槽も含め、現在36・7%の水洗化で、県の計画からは遅れているが、合併浄化槽で進めている。

太田副村長

答 過疎計画などにはないが、浄化槽以外のトイレの部分の補助をすとかして、普及率を上げていきたい。

南浜住宅の立て替え
用地購入費の内容を

大上委員

問 南浜住宅建替予定地の用地購入費1700万円について伺う。

佐々木農林商工課長

答 詳しくは公表できないが、面積は350坪ぐらいで、8戸分の用地となる。アンケートの結果は、16戸の内9名の回答で、家賃

が高くなっても入るかどうかという質問に2名しか「入る」と回答がなかった。今後は家賃を抑えるような方法がないか検討していきたい。

入浴回数券で
常連客へのサービスを

嵯峨委員

休養施設特別会計

問 くらさき荘の入浴料について、回数券の値段を安くするとかして、常連客へのサービスなどの考えはないか。

佐々木休養施設管理員

給食センターの
アレルギー対策は

正路委員

ル」の寄り道コースの中で神社のコースもある。その中で看板などの検討もされていくと思う。今後庁内でも取り組める部分を勉強しながら進めていく。

松葉教育次長

問 給食で1人シイタケアレルギーがあつたため、シイタケが使われなかったが、今後このようなことがあるのか。

休養施設特別会計

入浴回数券で
常連客へのサービスを

嵯峨委員

問 くらさき荘の入浴料について、回数券の値段を安くするとかして、常連客へのサービスなどの考えはないか。

佐々木休養施設管理員



普代駅構内にある「ふだいのアンテナショップ」

「まちづくり会社」 設立に向け出資金

人口減少対策としての雇用創出では、観光等推進拠点強化事業 7774 万円を実施し、観光人材の育成や物産情報の発信強化、普代ブランドのインターネット販売体制の構築、「まちづくり会社」の設立準備（出資金 1000 万円）を推進します。

地域情報通信基盤強化 3000 万円では、現在各世帯に設置されている情報端末 50 個程度の更新を行うほか、通信電波調査を行い、不具合の解消をします。

医療費の無料化などで 子育て支援の充実図る



元気に登校する児童たち

まち・ひと・しごと創生総合戦略の結婚・子育て支援は、i サポ入会金助成 10 万円（10 人分）や特定不妊治療費助成 60 万円、育児祝い金支給ではこれまで一律 10 万円だったのに対し、第 1 子で 15 万円、第 2 子で 20 万円、第 3 子以降で 30 万円にしたほか、子ども園保育料・給食費の無料化 1343 万円、高校生までの医療費無料化 336 万円、育英奨学金貸付 216 万円などを実施します。

地域おこし協力隊 受入れ体制を整備



村の情報発信を担当する鬼束隊員

人口の減少や高齢化などの進行が著しい村で、外からの人材を誘致し、定住・定着を図り、都市部の住民のニーズに応えながら地域力の維持・強化につなげようとする事業です。

昨年 1 月から宮崎県出身の鬼束拓哉さん（34）が総務課政策推進室で働いていますが、本年度は新たに 3 人を募集します。同事業は国の制度を活用した事業で、任期は最長で 3 年です。

村道駅前 1 号線の 道路改良など着工

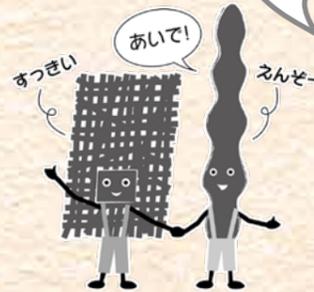


道路改良により大型車の通行が可能になります

道路整備は、村道普代駅前 1 号線 3 億 9000 万円と村道黒崎港線 2300 万円を本格着工します。また、村道萩牛線 3200 万円の全線完了を目指すとともに、沢港線などの災害対策・修繕などを順次行い、道路・橋の点検業務 4500 万円も着手します。

28年度 議会が注目する

主な事業



ピックアップ

普代浜園地の 整備を進める



普代浜北側に建ったトイレ・シャワー施設

村の観光・交流の拠点となるよう普代浜地区の整備を進めます。北側地区の緑地化整備（環境省分から普代水門側へ 1.8%）851 万円を行うほか、南側では、海産物販売促進等施設 3845 万円と普代水門前公園 5600 万円を整備します。

さらに注目!



予算特別委員会では、村と議会との 3 日間の議論の末、このほかにも普代村をもっとよくするための予算を決めました。28年度予算は 41 億円。小さな村の大きな夢を描きます。

年金生活者などに 3 万円支給



高齢者保健福祉では、年金生活者等支援臨時福祉給付金事業 1570 万円で、対象者に 3 万円を支給。また、妊婦への負担軽減策として、二戸病院に通院する際の交通費を助成します。

鳥居公民館を改修



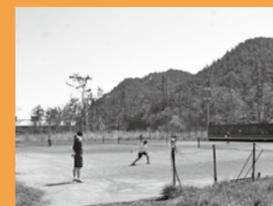
安心な暮らしの支援として、地域活動拠点施設整備 2552 万円で鳥居公民館の改修を行います。また、空き家の利活用のため 84 万円で空き家調査を行います。

いわて国体に向けて



希望郷いわて国体では、10 月 2 日に村で野球競技が行われることから、実行委員会に 755 万円補助をします。全国から来村する皆さんに温かいおもてなしを心掛け、村の魅力を発信します。

テニスコートを新設



現在の村民テニスコート付近に、砂入り人工芝コート 2 面（2043 m²）6155 万円を新設します。砂入り人工芝コートにすることで、少々雨でも影響なく使用することも可能になります。

3月定例会

可決

くろさき荘料金改正
育児祝金は第3子に30万円



きれいに改装されたくろさき荘の特別室（バス・トイレ付き）。このほか全室にエアコン、洗面台が設置されました

3月定例会では、平成28年度予算のほか、平成27年度の一般会計と6つの特別会計の補正予算、国民宿舎くろさき荘の宿泊料金の改正、育児祝金の増額、各公民館などの指定管理など33議案が村から提出され、審議の結果、全員賛成で可決しました。

補正予算

一般会計補正で
1億153万円増

▽一般会計補正予算
一般会計では歳入歳出に1億153万7千円を増額し、総額で33億1320万5千円としました。
主な歳出は、地方創生加速化交付金を活用した事業関連のまち・ひと・しごと創生費7736万円を増額

し、観光人材の育成や普代駅の改修工事、ふだい株式会社社の設立を目指すものです。（この案件は国の不採択につき3月28日の臨時議会で減額しています）
そのほかは、農林水産業費の水産流通基盤整備事業地元負担金（太田名部漁港）260万円、職員の給与、期末・勤勉手当をそれぞれ増額することに決まりました。
また、国・県からの補助金などの額の決定により、

補助金関連の事業費などを減額しています。
▽国民健康保険など6特別会計で補正
▽国民健康保険特別会計補正予算
補正額967万4千円を増額し、歳入歳出の予算の総額をそれぞれ5億3320万円にしました。
歳出で、一般被保険者療養給付費874万4千円、同高療養費518万8千円を計上しています。
▽国民健康保険診療施設特別会計補正予算
補正額4260万円を増額し、歳入歳出の予算の総額をそれぞれ2億5300万円にしました。
歳出で、内科診療所施設勘定の医薬品購入費1100円と予備費2284万4千円を増額、歯科診療所勘定では予備費に704万5千円を増額しています。
▽簡易水道特別会計補正予算
補正額19万1千円を減額し、歳入歳出の予算の総額

をそれぞれ1億3122万3千円にしました。工事実施による残額です。
▽漁業集落排水事業特別会計補正予算
補正額10万1千円を追加し、歳入歳出の予算の総額をそれぞれ2378万円にしました。職員の給与改正による増額です。

条例改正

村営バス料金が
4月から「無料」

▽後期高齢者医療事業特別会計補正予算
補正額27万6千円を減額し、歳入歳出の予算の総額を

▽村営バス条例の一部改正
これまで村営バスの利用料が乗車1回につき1000円だったものを無料にする

ものです。平成28年4月1日からの施行です。

議員・特別職の
期末手当を改正

▽村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正
人事院の勧告に基づき、県の例に準じ、村議会議員の期末手当の支給割合を改定するものです。アップ率は6・5%で、平成28年4月1日からの適用です。
▽特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
人事院の勧告に基づき、県の例に準じ、村長など特別職の職員の期末手当の支給割合を改定するものです。アップ率は6・5%で、平成28年4月1日からの適用です。

職員の給与と改定

▽一般職の給与と条例の一部改正
人事院の勧告に基づき、県の例に準じ、一般職の職員の給与に関する条例を改正するものです。主な内容

「くろさき荘」の
宿泊料金を改正

▽休養施設使用料条例の一部改正
国民宿舎「くろさき荘」の全室にエアコンなどが設置されたことや、一部客室がバス・トイレ付きに改修されたことから、宿泊料などを改正するものです。平成28年4月からの料金表は上の表のとおりです。

育児祝金を増額

▽育児祝金条例の一部改正
育児支援などを目的にしていた育児祝金について、これまで出産した子1人につき10万円を支給していましたが、改正後は第1子に15万円、第2子に20万円、第3子からは30万円の祝い金が支給されます。

社会体育館など
指定管理20施設

▽指定管理者の指定について
社会体育館など20施設を右表のように指定管理者を指定しました。

「くろさき荘」の宿泊料金

客室区分	人数区分	一泊2食付 円	一泊朝食付 円	一泊夕食付 円	素泊まり 円
和室 31室	1名1室	8,640	6,480	7,560	5,940
	2名1室	7,560	5,400	6,480	4,860
	3名以上1室	7,020	4,860	5,940	4,320
和室・洋室 （バス・トイレ付） 4室	1名1室	10,260	8,100	9,180	7,560
	2名1室	9,180	7,020	8,100	6,480
	3名以上1室	8,640	6,480	7,560	5,940
特別室 （バス・トイレ付） 2室	1名1室	12,420	10,260	11,340	9,720
	2名1室	11,340	9,180	10,260	8,640
	3名1室	10,800	8,640	9,720	8,100
	4名以上1室	9,720	7,560	8,640	7,020

※7月20日～8月31日の夏期、12月28日～1月5日の年末年始、休日の前日はシーズン料金として大人1人1,080円以内、小学生1人840円以内を加算。

主な質疑

専門的な人材を確保できるのか

大上議員

問 (地方創生にかかる、まち・ひと・しごと創生費) 7736万円の専門員賃金で40万円かける12カ月で480万円、それと(観光情報発信人材育成プログラム支援業務委託料)テレビ局との連携で3名雇用、2400万円計上してあるが、専門的な人材がすぐに集まるのか疑問に思うが詳しい説明を。

道下地域創生室長

答 まちづくり会社設立に向けての専門人材の件費に、人材確保は、金融機関、旅行者、人材派遣を活用し早め確実に保したい。

委託料の2400万円は、県内でテレビ局と連携して

可決

3月定例会で決まった議案

議案番号等	議案	審議結果
議案1号	平成28年度普代村一般会計予算	可決 (全員賛成)
議案2号	平成28年度普代村国民健康保険特別会計予算	
議案3号	平成28年度普代村国民健康保険診療施設特別会計予算	
議案4号	平成28年度普代村簡易水道特別会計予算	
議案5号	平成28年度普代村休養施設事業特別会計予算	
議案6号	平成28年度普代村漁業集落排水事業特別会計予算	
議案7号	平成28年度普代村後期高齢者医療事業特別会計予算	
議案8号	平成27年度普代村一般会計補正予算(第8号)	可決 (全員賛成)
議案9号	平成27年度普代村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
議案10号	平成27年度普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)	
議案11号	平成27年度普代村簡易水道特別会計補正予算(第5号)	
議案12号	平成27年度普代村休養施設事業特別会計補正予算(第4号)	
議案13号	平成27年度普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	
議案14号	平成27年度普代村後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	
議案15号	普代村行政不服審査会条例の制定について	可決 (全員賛成)
議案16号	行政不服審査法及び行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	
議案17号	普代村村営バス条例の一部を改正する条例について	
議案18号	普代村職員定数条例の一部を改正する条例について	
議案19号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び普代村特別職並びに一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	
議案20号	議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	
議案21号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	
議案22号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決 (全員賛成)
議案23号	村営北緯40度運動公園運動場設置条例の一部を改正する条例について	
議案24号	普代村休養施設使用料条例の一部を改正する条例について	
議案25号	普代村育児祝金条例の一部を改正する条例について	
議案26号	普代村立普代社会体育館及び普代村自然休養村管理センターに係る指定管理者の指定について	
議案27号	普代村在宅介護支援センター及びくろさき小規模多機能ホームの指定管理者の指定について	
議案28号	萩牛地区地域特産品生産施設の指定管理者の指定について	
議案29号	普代村高齢者活動施設及び普代地区ふれあい公園の指定管理者の指定について	可決 (全員賛成)
議案30号	普代村郷土文化保存伝習施設の指定管理者の指定について	
議案31号	普代村農林水産物直売施設の指定管理者の指定について	
議案32号	黒崎農村広場施設及び黒崎農村公園の指定管理者の指定について	
議案33号	堀内机農村公園、堀内机地区構造改善センター、堀内地区漁村センター及び沢向地区コミュニティセンターの指定管理者の指定について	
議案34号	芦渡地区多目的集会所及び落合地区多目的集会所の指定管理者の指定について	
議案35号	力持地区多目的集会所の指定管理者の指定について	
議案36号	白井地区漁業研修施設の指定管理者の指定について	可決(全員賛成)
議案37号	辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更について	
議案38号	普代村過疎地域自立促進計画の策定について	
議案39号	村道路線の認定について	
議案40号	普代村小規模多機能施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決(全員賛成)

観光情報など発信している市町村があるので、同じように計画している。28年度に繰り越している。

事業終了後、6人ぐらいの雇用を目指している。証屋村長 何とかいろいろの機関

などを活用して取り組みたい。会社設立の事務、駅舎など総合的な取り組みで地

方創生の事業として認められる。7700万円に含まれる人件費と合わせ、今後は国との調整になる。

太田名部漁港の負担金増額は金子議員

問 太田名部漁港の水産流通基盤整備事業地元負担金の260万円の増額の中身と、委託料の普代浜復旧整備事業の内容説明を。

太田建設水産課長

答 27年の台風23号により沖防波堤が一貫被災を受けて手戻り工事が発生し、その工事分の地元負担分10%

が増額となる。災害査定を受けた際、年度内は無理ではということもあつたが、早急に復旧するようお願いしている。

また、普代浜復旧整備事業258万2千円は復興交付金事業で、海産物直売施設の設計料になる。正式ではないが、今後、工事費と管理費4千万円程度を計上する。海産物直売施設は、旧太田名部レストハウスの特産

普代駅改修後の事業イメージは中上議員

品販売部分に代わるもので、アンテナショップで販売している海産物などと考

三陸鉄道の普代駅待合室の改修は加速化交付金の事業がだめでも改修するか。また、改修した後のイメージを聞きたい。道下地域創生室長

アンテナショップと切符売り場とを連結し、お客さんが休憩を取れるようにしたいと以前から機会を考

今回ハード部分がある程度認められる事業だったので、加えて申請した。だめになった場合は観光振興、駅の活用などで考えていきたい。また、収益事業も高めながら将来的には研究しながら取り組んでいきたい。

tottoの助成金必ずもらえるか野場議員

totto(日本スポーツ振興センター)の助成金が遅れているとのことだが、必ずくるのか。

補正予算の要求時に助成金の入る日が未確定だったが、2月25日に300万円入金になった。今回補正の150万円は不要になる。

次のページから

「一般質問」

村の課題を熱く深く議論!

一般質問とは、議員が執行機関である村長などに対し、事務事業の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。村議会では「一問一答方式」で行っていますので、1人60分の制限時間内で質疑を繰り返します。

質問者と内容



【1番目】
おおかみ ひろし
大上 浩史 議員 12p

①役場にかかる臨時職員の賃金アップについて、また、全村民労働者の賃金アップについて



【2番目】
のば よしとき
野場 義時 議員 13p

①村道堀内港線改良整備について
②普代村地域包括支援センター運営について



【3番目】
かねこ やすお
金子 泰男 議員 14p

①三陸沿岸道路の開通による商店街と観光の振興について
②漁業後継者対策について



【4番目】
なかがみ かずと
中上 一登 議員 15p

①鶴鳥神楽を村民が支えるということについて
②「ふだいまちづくり会社」について



野場義時

村道堀内港線の護岸工事の内容を

波返し付き道路護岸がベター ―― 榎屋村長

質問 村道堀内港線のま
ついで、地盤沈下した部分
の高上、または波返し付の
護岸工事を行うことで被害、
交通への危険が軽減される
と考えるが、改良工事を実
施する際の考えを伺う。

答弁 榎屋村長 まついで
その公園北側から漁
協・荷捌施設協の船揚場南
側間は、被害状況を調査し
たところ補助による災害復
旧事業を行えず、単独事業
で舗装の打ち替えを行い、
その都度支障が出ないよう
対応している。

現道のルート変更は厳し
いと判断、高上についても
漁港施設の利用に大変不便
するものと考え。現状では、
波返し付き道路護岸の設
置がベターと考えており、
漁港区域の許認可に関係
する振興局と協議し、具
体調査を進める。

新年度の補正予算で測量



大上浩史

臨時職員などの賃金アップを

可能な改善に努める ―― 榎屋村長

質問 安倍総理は「同一
労働、同一賃金」
をうたっており、今まさに
地方創生に向けての社会情
勢であるが、正職員と臨時
職員の格差があまりにも大
きいものとなっている。
現在、役場関係の臨時採
用者は43名と聞いている。
また関連として老人ホーム
の臨時職員、村内企業、商
店などの臨時的雇用者もい
る。



臨時職員が働く役場1階の窓口

非正規雇用者といわれる
職員の賃金アップが必要だ
と思うが、役場関係におけ
る臨時職員の給与体系の見
通しの考えはないか伺う。

答弁 榎屋村長 臨時職
員の給与は、臨時的
的任用規則の運用の中で、
給与月額を県の行政職2の
給与月額に準拠をさせ、
最近の任用は基より途中見
直しを行った際にも一般職
員と同様の経験年数換算に
基づく、いわゆる年数・年

他自治体も確認し 均衡のとれた待遇

今後は、業務の内容とそ
の業務に伴う責任の程度な
どに応じた均等・均衡のと
れた待遇を実現するため、
村の臨時職員の給与の改善
については順次格差が埋ま
っていない部分について、
他自治体の状況なども確認
しながら、可能な改善に努
めていきたい。

医科歯科、子ども園 職員あつての継続

質問 村の高齢化は30%
強という圧倒的な
高齢化の現状である。村民
が安心して暮らせる背景に
は、公共サービスたる役場
職員などの人材があつての
ことだと思ふ。

医療・福祉・子育て 一層の充実に努める

答弁 榎屋村長 ご指導
いただいた提案、
助言などの内容をしっかりと
踏まえて、医療、福祉、
子育て、高齢者対策などが
充実する村づくりに一層努
めていく。



村に唯一の歯科診療所



大時化で船揚場まで押し寄せる波（1月19日＝堀内漁港）

南側斜路の復旧 国・県に協議を

質問 堀内漁港南側斜路
に陸揚げしている
漁船が、少しの時化でも消
波ブロック沈下等により陸
揚げできない状況。国、県
に対し復旧について協議を
お願いしたい。

機能強化事業で 今後進める段階

答弁 榎屋村長 県での
復旧事業は終わっ
ており、15年くらい整備が
ストップしてきたものが、
機能強化事業で今後進める
段階である。
今年度堀内漁港の調査事
業を進めている。新年度か
ら27年度の工事分の繰越を
含めた取り組みが現場でも
行われる。

普代福祉会への 協力・支援策は

質問 今まで5
年間の更
新である「くろさ
き小規模多機能
ホーム」の指定管
理を普代福祉会よ
り「1年間」とす
る協議があつた
旨、報告があつた。
人員不足が生じ
ている普代福祉会
に対し、どのよう
な協力・支援を行

専門員などの 自前養成を検討

答弁 榎屋村長 村は看
護師、保健師、社
会福祉士、主任介護支援専
門員を将来に向け、年1人
ずつでも自前養成できれば
と検討させていただき、当
面福祉会と情報共有も重
ね、確保への協力も続けて
いる。

地域包括支援センターの
直営化は、諸システム、蓄
積データの移管、諸体制の
整備など早くとも1年半半
の間の期間を要し、仮に村
での人材確保が順調に進ん
だとしても、2年程度は移
管できない。すぐすぐの解
決策とはならないと判断し
ている。

「一般質問」

「一般質問」



中上一登

後援会立ち上げに 行政の後押しを

保存会の意向を踏まえ進める
榎屋村長



昨年3月2日、国重要無形民俗文化財に指定された鶴鳥神楽

質問 黒森神楽、早池峰財に指定された後、後援会が立ち上がったと聞く。(鶴鳥神楽が国指定になり)もう一年経つが、行政での立上げ先導はありえないか。

団体としての考えを聞きたい

榎屋村長 鶴鳥神楽保存会として後援会に望む役割、その立ち位置など個人でなく団体としてのしっかりとした考えをお聞きしたいと思っています。

質問 神社があつてその下に氏子会があつてそして保存会がある中で、保存会が後援会をまったく独自の活動をしていい組織としていただけるのか、後援会を設立してほしいか、という意向も聞かなければならない。

保存会などとの協議の場設定する

答弁 三船教育長 鶴鳥神楽保存会の意向・考え方もあるので、それを無視することはできない。新年度には、氏子会、保

質問 保存会の皆様との意見交換会や協議の場を設定し、その上で保存会などから後援会の要望を確認する。行政が肩代わりすることのないように、保存会の自主独立性を尊重しながら、多方面から鶴鳥神楽保存会の活性化に取り組んでいく。

「まちづくり会社」具体事業など構想は

質問 ふだいまちづくり会社構想について

答弁 ①具体事業と村民への効果は何か
②求める人材の確保策
③設立の進行と周知状況

切符販売からネット販売など多様

榎屋村長 ①駅の切符販売、アンテナショップ、レンタカー、水産加工などのネット販売などを考えている。将来的には農林水産物の高齢者などによる受託加工も考えている。②人材は、旅行者、金融機関など専門幹旋機関

質問 業は自分の代で終わりだという話を聞く。基幹産業の漁業後継者の確保策を伺う。

協議会立ち上げ 新規漁業者を応援

答弁 榎屋村長 親子などで漁業に従事している方は44組で93名、単独で漁業に従事している方は170名。後継者がいる世帯21%、いない世帯79%と推計している。

本村の基幹産業の漁業の成長、発展のためには漁業者確保、育成がもっとも重要な課題である。

村へ定着を希望する新規漁業者に対応するための、仮称「普代村漁業就業者支援協議会」を立ち上げ4月から支援事業に取り組む。

内容は、村内での新規就業者の募集・発掘、また村外からの就業者の確保である。村独自の新規漁業者支援制度による助成金の支給、住宅のあつせん各種研修の実施、補助事業の導入支援など組み合わせることで計画している。

質問 「まちづくり会社」構想は数年前から計画されているにも関わらず、住民も知らないまま新聞報道されている。住民の協力あつてのことと思うが考え方は。

答弁 榎屋村長 新聞記事は予算の紹介などで上げていただいたということである。

質問 会社の設立は、どのような意気込みであるのか伺う。

答弁 榎屋村長 補正予算は設立の準備をやりましょうということ。

その後にいろんな準備態勢、人材育成、議会との協議をしたのちに設立準備組織が立ち上げることが可能かどうかの協議を重ねることでの認識で、その中の判断はまた協議後である。



金子泰男

三陸沿岸道路の開通を プラスにする策示せ

専門の人材・組織・民間を活用
榎屋村長

質問 三陸沿岸道路の開通をマイナスに考えずにプラスにするための、今後の商店街危機回避と観光振興策を伺う。

商店街、普代浜など つなぐエリアつくる

答弁 榎屋村長 商工会が商店に調査したところ、売り上げアップまたは前年と同じが45%、ダウンが25%だった。ダウンの理由は少子高齢化が33%、交通環境や人手の減が28%、品ぞろえが17%だった。

存続の危機を回避する策として、交通量の減少を逆手に取り諸イベントを起こすことで、活力の維持を支援している。

また、地元消費につながるようプレミアム付商品券や子ども園給食費、住宅のリフォームなどの助成を、お金ではなく商品券で3300万円ほど行っている。

三陸沿岸道路の5年後の全線開通を見据え元村商店街、普代駅前、普代インター周辺、普代浜園地、みちの



村の情報発信拠点として整備予定の三陸鉄道普代駅

普代駅を中心に 情報発信強化を

質問 普代駅舎に道の駅・アンテナショップ・コンビニなど目玉と

答弁 潮風トレイルをしつかりとつなぎ、観光・交流の車を村内に引き込み楽しんでもらえるエリアづくりをする。観光振興に向け専門の人材・組織・民間の感性も必要。これらをオール普代で取り組む。

漁業後継者の確保対策示せ

質問 漁業者も高齢化し後継者がなく、漁

答弁 道下地方創生室長 今回は駅の部分とアンテナショップを利用者が使いやすいように改装する。ふるさと納税は27年度約650万円。返礼品は村内の商品を30品目使っている。商店などの収入の拡大・安定につながるよう進める。

利用者を使いやすい施設に

答弁 榎屋村長 道の駅、情報発信、街中の再生は村の発展につながる。観光センターの改装の方向性などは担当室長より答弁させる。

業は自分の代で終わりだという話を聞く。基幹産業の漁業後継者の確保策を伺う。

協議会立ち上げ 新規漁業者を応援

答弁 榎屋村長 親子などで漁業に従事している方は44組で93名、単独で漁業に従事している方は170名。後継者がいる世帯21%、いない世帯79%と推計している。

本村の基幹産業の漁業の成長、発展のためには漁業者確保、育成がもっとも重要な課題である。

村へ定着を希望する新規漁業者に対応するための、仮称「普代村漁業就業者支援協議会」を立ち上げ4月から支援事業に取り組む。

内容は、村内での新規就業者の募集・発掘、また村外からの就業者の確保である。村独自の新規漁業者支援制度による助成金の支給、住宅のあつせん各種研修の実施、補助事業の導入支援など組み合わせることで計画している。

意見交換会に 12会場で107人

漁港の防犯カメラ設置、結婚・人口減少対策、産直施設の建設、神楽の舞手の育成…

平成28年度「村民と議会との意見交換会」が2月16日と17日の2日間開かれ、村内の12会場を議員10人が2班に分かれて回り、村民の皆さんと意見交換を行いました。意見交換会には延べ107人が参加。今回出された貴重な意見は、3月定例会の一般質問や予算特別委員会の質問にも出され、皆さんの「声」が多く反映されました。

3月28日には、A班(総務常任委員会)とB班(産業経済常任委員会)の2班に分かれ、意見交換会の集約を行いました。まとめた意見は4月19日、中村裕議長が柁屋村長に提出しました。たくさんのご参加、ありがとうございました。



白井漁業研修施設

皆さんの「声」は一般質問、予算 特別委員会で村政に届けました!!

各地区の参加状況

● A班 (坂下・野場・嵯峨・大上議員、熊谷副議長)

太田名部 11人 茂市 3人
萩牛 9人 沢向 5人 堀内 5人
上区・緑区 10人

合計 43人

● B班 (金子・中上・正路・森田議員、中村議長)

黒崎 8人 鳥居 9人 芦渡 4人
堀内机 9人 白井 20人
旭日区・中央区 14人

合計 64人

各地区からの 主な意見・提言

● 村に対するもの

船外機が盗まれていたが、各漁港に防犯カメラをつけるなどできないか。新港の北側が暗いので、防犯灯があってもいいのではないか。

近い将来、公民館(太田名部)を安全な場所に移設し、避難所を兼ねたものにしてほしい。

雪が降って木が倒れ停電になった。処理には地権者の承諾が必要だったようでも時間がかった。復旧が簡単になるようにしてほしい。

人口減が大きな問題である。家の孫も結婚は考えてはいなかったが、家族が説得して結婚しようとしていた。もっと家族が結婚を促す体制になったらどうか。

道の駅は大事だと思うが、それだけで商店の活性化は難しいと思う。観光を兼ね、

一泊してもらえるような工夫が必要。

(鳥居地区) 公民館が老朽化して、整備にも金が掛かる。地区の負担がないようにお願いしたい。

駅の階段にエレベーターを設置してほしい。

普代の仕事は安くていい。老人ホームなどはかなり厳しい。老人ホームの(職員の)出入りが多いが…。

もっと安全なところに小中一貫校を造ってほしい。

普代駅に観光バスがたくさん来ているが、トイレを利用して帰る感じになっている。何か対策はないのか。

元気市にトイレが足りなかった。お母さんはオムツ交換もできない。子育て世代に優しいイベントに。

普代浜に北と南を渡る橋は作らないのか。

道の駅構想、鶴鳥神楽の舞手の育成強化を。鶴鳥神楽が週末にもできるような道の駅があってもいいのではないか。

50年ぶりに戻ってきた。いろんなところを観光したが、普代の自然は素晴らしい。都会から移住したい若い女性が多い。自給自足の生活にあがれている。そのサポート、受け皿があればいいと思う。妊着(せんじょう)は、女性を中心にしたい子育てしやすい環境が必要だと思つた。地元ではなく、移住してきた人同士の交流、そして、女性の開拓者と呼び寄せる仕組みが必要だと思う。

● 議会に対するもの

議会だよりの中学生議会を読んだが人口減少に悩んでいる中、子どもたちが議会で勉強することで大人になっても村を考える機会を与えた。大人になって村に帰ってきくれたらいいと思う。

浜に議員は関心がないのか。聞くこともなければ来ることもない。役場で意見する前に漁師たちの意見を聞きにきてほしい。

中学生議会をエントランスホールで見たいが大変立派だった。一般質問は議員の特権。もっと建設的な一般質問をお願いしたい。

可決

こんなことが、決まりました

第1回臨時議会

村議会第1回臨時議会は、2月22日開会、同日閉会しました。審議した案件は、村税条例の一部改正の専決処分の承認、一般会計補正予算の2件を全員賛成で原案可決しました。また、村所有車両の事故に伴う損害賠償に関する専決処分の報告がありました。内容は次のとおりです。

村民税の減免に法人番号を記載

▽村税条例の一部を改正する条例の専決処分
地方税法の一部改正により、村民税などの減免を受ける際に、納税義務者が法人であった場合、「法人番号」の記載を義務づけるものです。

復興記念広場の4800万円減

▽一般会計補正予算
補正額6414万9千円を減額し、総額で33億166万8千円としました。主な歳出は、漁港施設単独災害復旧工事(弁天漁港)800万円、27災漁港施設災害復旧工事1850万円をそれぞれ増額し、一方で普代水門前復興記念広場整備工事4806万7千円を減額しました。

自動車事故の損害賠償を専決

▽村所有車両の物損事故に伴う損害賠償事件に関する専決処分
平成27年12月23日、村職員の物損事故に対し相手方に45万3001円を賠償するものです。

第3回臨時議会

村議会第3回臨時議会は、3月28日開会、同日閉会しました。審議した案件は、平成27年度・平成28年度の一般会計補正予算、平成28年度国民健康保険特別会計補正予算の3件を全員賛成で原案可決しました。

地方創生交付金7774万円減

▽27年度一般会計補正予算
補正額7813万円を減額し、総額で32億3507万5千円としました。主な減額は、3月定例会で補正増した地方創生加速化交付金が、国の採択にならなかったことから、今回、歳入・歳出ともに7774万5千円を減額するものです。

国保特別会計で1400万円減

▽27年度国民健康保険特別会計補正予算
補正額1400万6千円を減額し、総額で5億1919万4千円としました。主な歳出は、後期高齢者支援金715万3千円、介護給付費納付金670万6千円をそれぞれ減額しています。

高齢者の支援に体制づくり強化

▽28年度一般会計補正予算
補正額215万4千円を増額し、総額で31億7015万4千円にしました。久慈広域連合からの委託金215万4千円で、高齢者の医療・介護・予防・生活支援が包括的に確保される体制づくりのため、生活支援コーディネーター3名の養成、認知症支援員1名の養成などを行うものです。

第1回臨時議会の議案審議結果(2月22日)

Table with 3 columns: 議案番号等, 議案, 審議結果. Contains 3 rows of meeting results.

第3回臨時議会の議案審議結果(3月28日)

Table with 3 columns: 議案番号等, 議案, 審議結果. Contains 3 rows of meeting results.

委員会レポート

総務常任委員会 普代小などを視察



普代小で鎌田校長から説明を受ける総務委員

総務常任委員会は坂下重雄委員長ほか、野場義時副委員長、嵯峨典行委員、大上浩史委員、熊谷有耕委員、中村裕議長の6人が参加しました。普代小(鎌田和也、児童11人)では、鎌田校長から津波や地震などの避難計画など説明を受けました。



工事が完了した北緯40度野球場を視察

児童の避難については問題がないものの、普代バイパスに逃げてからの避難所への移動手段や、停電になり長時間の避難になった場合の暖房器具がないことなど課題が見えてきました。また、同校から木が邪魔になり普代水門が見えにくいことも避難の妨げになるのではないかと意見も出ました。そのほかは、村民テニスコートの建設予定地、給食センター建設現場、北緯40度野球場などを視察し、状況把握に努めました。

総務常任委員会(坂下重雄委員長)は1月28日、産業経済常任委員会(金子泰男委員長)は2月4・5の両日、それぞれ所管事務の調査を行いました。総務常任委員会は普代小学校の避難状況の確認や村内現地視察調査を行い、産業経済常任委員会では、県内と宮城県の道の駅を視察しました。

委員会レポート

産業経済常任委員会 「道の駅」など視察

産業経済常任委員会は、金子泰男委員長ほか、中上一登副委員長、正路正敏委員、中村裕議長が参加しました。三陸沿岸道路全線開通に向けて、村で道の駅構想があることから、岩手県内と宮城県の道の駅6カ所を視察しました。道の駅構想には近隣市町村な



久慈市の「土風館」で説明を受ける産経委員



三陸沿岸道のパーキングにあるコンビニ

ど広域での連携も必要とのことから、野田村の「ばあぷる」、久慈市の「土風館」も視察。土風館では(株)街の駅・菅原慶一専務から、道の駅の目的や機能、効果、また雇用や地域コミュニケーションとしての役割などの説明を受けました。菅原専務は「今後は点ではなく広域で連携し観光客を呼び込む必要があり、その観光資源を調整する人材が必要」と訴えていました。宮城県では三陸沿岸道のパーキングにコンビニがあり、お土産売り場もある施設もありました。

請願・陳情

陳情1件を採択

3月定例会に提出された陳情は1件でした。総務常任委員会（坂下重雄委員長）で審査した結果、採択とすることに決定しました。また発議案として意見書を国などに送付しました。

ウイルス性肝炎 患者への医療費助成

▼陳情人

B型肝炎被害者対策東北弁護団 団長 鹿又喜治（宮城県仙台市）

▼陳情の内容

現在350万人いると推定されるわが国のウイルス性肝炎患者に対して、国が実施している現行の医療費助成の対象は、インターフェロン治療など、一定の抗ウイルス療法に限られており、肝硬変、肝がん患者などの高額な医療費は助成の

対象外で、多くの人が就労や生活に困り、社会問題になっている。

このことから、ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設することと、身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすることを国等に要望するもの。

▼採択の理由

審査では、多くの人が高額な医療費に苦しみ、悩んでいる現状から、本陳情の主旨は妥当であると全会一致で「採択すべき」とした。

議会の動き

1月5日～3月25日

事務局 日誌から

月日	場所	事項	出席者
1/5	管理センター	普代村成人式	各議員
	くろさき荘	普代村新年交賀会	各議員
1/8	盛岡市	新議員研修会	嵯峨、正路、野場議員
1/10	普代分署	普代村消防団出初式	各議員
1/11	洋野町	洋野町誕生十周年記念式典	議長
1/15	役場	議会広報常任委員会	各委員
	役場	総務常任委員会	各委員
1/18	役場	議会全員協議会	各議員
1/19	村内	産業経済常任委員会村内視察	各委員
1/28	役場	議会広報常任委員会	各委員
	村内	総務常任委員会村内視察	各委員
1/29	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合月現金出納検査	副議長
2/4～5	岩手県内・宮城県	産業経済常任委員会道の駅視察	各委員
2/10	九戸村	岩手北部広域環境組合議会議員全員協議会、定例会	中上、金子議員
2/14	久慈市	久慈市市制施行十周年記念式典	議長
2/16	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	大上、野場議員
2/16～17	村内	村民と議会との意見交換会	各議員
2/19	盛岡市	第67回定期総会、東部町村議会議長会臨時総会	議長
2/20	太田名部漁港	岩手県漁港漁村協会現地視察	正副議長
2/22	役場	議会運営委員会	各委員
	役場	普代村議会第1回臨時会	各議員
2/23	久慈市	第3回久慈広域連合議会定例会	大上、野場議員
2/25	久慈市	久慈広域連合月出納検査	大上議員
2/26	久慈市	第19回久慈地方森林組合通常総代会	議長
	洋野町	久慈・二戸地域市町村長・議会議長情報交換会	議長
	役場	産業経済常任委員会	各委員
2/29	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合月現金出納検査	副議長
3/2	役場	議会運営委員会	各委員
3/3	村内	津波記念日慰霊祭	正副議長
3/7～10	役場	普代村議会第2回定例会	各議員
3/11	普代駅前	キャンドルナイト～鎮魂の灯り～	各議員
3/12	久慈市	鈴木俊一さんを囲む早春の集い	議長
3/14	くろさき荘	野田・普代岩友会懇親会	議長
3/15	普代中	普代中学校卒業式	各議員
3/17	秋田県鹿角市	他市町村先進地視察研修	嵯峨、野場議員
3/18	普代小	普代小学校卒業証書授与式	各議員
	役場	議会広報常任委員会	各委員
3/23	久慈市	久慈広域連合月出納検査	大上議員
3/23	役場	希望郷いわて国体普代村実行委員会第3回総会	議長
3/24	久慈市	久慈広域連合議会議員全員協議会	大上、野場議員
	はまゆり子ども園	はまゆり子ども園卒園式	各議員
	役場	議会広報常任委員会	各委員
3/25	宮古市	岩手県沿岸知的障害児施設組合議会定例会	副議長

一般質問その後… 村はどう対応したか！

質問

「ふるさと納税」の推進を

平成27年9月定例会 一般質問 中上一登議員

ふるさと納税が進んでいない。もっと危機感を持って臨むべきである。電子決済も取り入れ

るべきと思う。また、そのお礼の商品構成はどう計画するのか。

答弁

「ふるさとチョイス」導入を検討

ふるさと納税の特典制度は、寄付者が村の特産品を選択できる「ふるさとチョイス」の導入を検討している。決済は納税して下さる方の

手続き簡略化のためにも、電子決済の方向で検討させる。お礼の特産品は外部委託を考えている。

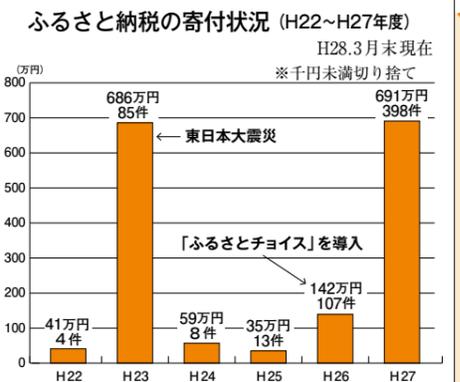
現在

寄付金600万円超え！

現在、インターネットの「ふるさとチョイス」に登録し、さらに昨年4月には電子決済も導入。お礼の品も村の特産品など約30種類にしました。

27年度の寄付金額は691万円（398件）で、26年度の142万円（107件）から5倍弱の伸びになっています。27年度は約77%がクレジットカードでの決済となっています。

これまでの寄付金は、育英奨学基金（教育費）などに活用されています。



お知らせ

本号または過去の「ふだい議会だより」は、村ホームページ (<http://www.vill.fudai.iwate.jp/>) から見る事ができます。トップページの右下にある「議会だより」をクリックしてください。ぜひ、この機会にウェブサイトもご覧ください。



V O I C E 未来予想図 Fudai

気配り大切に！

道下 ^{たかし}孝さん (49)

4年前にUターンして、くろさき荘でお世話になっています。お客様への気配りを一番に心掛けています。でも、サービスがいき届かず、笑顔でお帰りになれなかったときは、自分のいたらなさに落ち込むときもあります。毎日の中で学んでいくものと思ひ日々勉強しています。

お正月の餅つきやビンゴ大会など、お客様が笑顔になってくれたときに、やりがいを感じます。くろさき荘は客室を一部リニューアルし、ゴールデンウィークからランチ営業を再開します。皆様のご利用をお待ちしています。



住みたい村に！

金子佳子さん (34)、咲菜ちゃん (6)

普代に来てもう10年になります。最初は不便なこともありましたが、慣れたら生活しやすいです。高校生まで医療費も無料だし、子ども園も実費程度で済みます。村外の友達に自慢しています。でも、ちょっとプライバシーがないなど思うときもあります。

震災のときは、防災無線が聞こえなくて不安でした。あとは黒崎から向野場を通って普代まで行く道路に標識があればいいと思いました。田舎に住みたいと思ってもらえる普代であればいいと思います。

お知らせ

ふだいのこと一緒に考えませんか？

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる機会です。ぜひ、お越しください。

また、役場1階にある村民ホールテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

3月定例会の傍聴者は延べ26人でした。



3月定例会を傍聴する老人クラブの皆さん

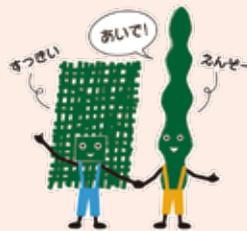


役場1階ホールのテレビで、議会中継しています

次回は6月中旬を予定

議会の傍聴、お待ちしております！！

問＝議会事務局 (☎35-2118)



あとがき

▼九州の熊本県・大分県を中心とする地震により被害が多発して約10万人の人たちが避難生活をし、不安な毎日を過ごしている様子をテレビで見ました。東日本大震災でも九州からも本場に有り難い支援を受けました。今度は私たちが恩返しをする番です。皆さんで協力して復旧・復興を応援しましょう。今号は、掲載したいことがたくさんあり、選ぶのが大変でした。毎号少しずつでも進化する議会だよりをお届けしたいと思います。

森田幸一

▼熊本・大分県を中心とする地震があり、テレビを見ながら東日本大震災を思い出す日々です。当時、全国から多くの支援をいただきました。今度は我々も積極的な支援をしていかなければ！最後の編集委員会では、より読みやすくしたつもりです。皆さんのご意見をお願いします。

正路正敏

議会広報常任委員会

- 委員長 森田 幸一
- 副委員長 正路 正敏
- 委員 嵯峨 典行
- 委員 中上 登敏

